

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2024年 3月 20日

事業所名 放課後等デイサービス ポコアポコ

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9		児童が遊ぶスペース、学習スペースは取れている 二階を使用したり、職員室も使用して支援を行なっています	
	2 職員の配置数は適切である	9		配置数は適切であるが、日や時間帯では手薄な時がある	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	4	玄関バリアフリー化されたらもっと良い 室内は段差が少なく歩行しやすい	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9		日々の業務や活動等への計画や振り返りを通して業務改善に努めている	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9		普段より連絡帳やLINE・電話でのやり取りの中で保護者や利用児童の意向等を把握し業務改善につなげている	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8	1	Facebookにて公開をしている	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	7		
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9		新人研修を始め色々な障がい、特性についての研修を受けている		
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9			
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	9		子供の適応行動の状況を把握するために、Vineland II を利用し標準化されたアセスメントツールを使用している	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	9		月の予定表の計画・活動計画はチームでしっかり行っている	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9		子供達にも活動でしたい事等を聞いて楽しめるように工夫している	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9		平日・休日どちらの場合でも細やかに設定している。 時間帯確保に努め個別SSTを行っている	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	9		少人数～小団体～集団のように段階を踏めるように計画をしている	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9		朝礼時にその日の流れや予定などを打ち合わせできている	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9		朝礼・終礼・緊急であればその時に情報共有を行なっている	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9		保護者様にも支援の状況や次回の目標設定など都度改善に向けている	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9		計画見直しが必要と考えられる児童には定期的に相談支援員とモニタリングを行っている	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	8	1			
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9		保護者様・相談支援員さんを含む会議が行われ、その子供の情報共有を行ない計画を立てている		
21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	9		事業所も学校の一斉メールに加入している学校もある その他は学校より電話連絡がある		

関係機関 や保護者との 連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	6	保護者からのケアや薬の情報共有は行なっているが、主治医との連携は取れていない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	8	1	引継ぎや担当者会議が行われる事で相互理解に努めている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	9		次の事業所へ移行する際に引継ぎ書を作成して情報提供している
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	4	直接的な連携は取れていない 保護者様より結果を口頭や書類で頂く程度である
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	8	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	9		連絡協議会が開催されると出られる日は積極的に参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9		連絡帳やライン・電話を通し学校の担任や支援クラスの先生から様子を伺っている 利用者さんの様子や状況をしっかり情報共有できている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	5	ライン・電話での相談や送迎時のコミュニケーションの中で助言等はあるがペアトレの時間は設けていない
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9		施設見学・契約の際に必ず行っている 質問があればその都度説明を行い対応している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9		ライン・電話・送迎時を使って相談を受けている 相談員さんにも情報共有し課題点軽減に向けて支援している
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7	2	ズームを活用し発達障がいの色々な項目の勉強会の参加に協力してもらっている
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	9		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	6	
	35	個人情報に十分注意している	9		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9		意思の疎通が難しいご家族や子供には視覚的分かりやすいスケジュール等作成し個別対応を強化している
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	7	
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	4	防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定していない 今後作成し、共有する予定である
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	1	年1回の避難訓練は実施しているがその後の見直しは出来ていない
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9		虐待防止の研修があると参加している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8	1	契約時の説明・契約書の中にも書類があり、説明後の了承を得て名前、印をもらっている 個別支援計画書の備考欄にて記載している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	2	アレルギーがある子供はいないが、居た祭は対応する
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9		施設だけでなく、月1度の虐待防止委員会にて他事業所と共有もしている	